

道の駅オープンに向けて

VOL.8

道の駅 名称公募応募総数 334 件！

■多くのご応募ありがとうございました

10月5日(木)から10月31日(火)の期間において、道の駅の名称を募集させていただいたところ、総勢334件ものご応募をいただきました。

期間中は、町民の皆さんはもとより、道外からも多くのメールやFAXが寄せられ、最も遠方からは長崎県より5名の方にご応募をいただきました。また、町内の小・中学校、追分高校の児童生徒の皆さん、更には、社会科授業の一環として取り組まれた札幌市の高校からも多数のご応募をいただきました。

今回ご応募をいただきました多くの方々に、厚く御礼申し上げます。



全国各地から寄せられた名称案

■ただいま名称選考中です！

皆さんからの応募作品を、現在「安平町道の駅名称公募選考委員会」で審査しています。

《選考の流れ》

- ① 334点の応募作品を分類ごとに整理
- ↓
- ② 第1次選考により24点の候補作品を選出
- ↓
- ③ 候補作品(24点)について、他の商標登録の申請状況等を確認
- ↓
- ④ 第2次選考により、③の中から最終候補3点を選出
- ↓
- ⑤ 最終候補作品について、再び商標登録の申請状況等を確認
- ↓
- ⑥ 選考委員会での全体確認
- ↓
- ⑦ 名称決定 【12月下旬から1月を予定】

※当初、名称決定を12月上旬の予定としておりましたが、上記のとおり、決定・発表を12月下旬以降とさせていただきますので、ご了承ください。



第2回名称選考委員会の様子
(選考の流れ④)

テイクアウト商品の開発

「回遊・交流戦略検討会」と「あびら観光協会特産品開発専門委員会」では、観光客の増加や道の駅の魅力づくりに向けた商品開発を進めています。今年度、両会が開発を目指すのは、フォカッチャ、ソフトクリーム、コロケの3品。

このうち、10月31日(火)に早来町民センターで開催された試食会では、フォカッチャとソフトクリームの試作品がメンバー20名に披露されました。

チーズとポルチーニソースをパン生地で包んだフォカッチャには、地場野菜を具材として盛り込んでどうかとの意見が、また、アサヒメロンや黒千石きな粉を素材としたソフトクリームには、甘さのバランスに対する意見などが寄せられました。

次回、12月に予定されている両会の試食会では、ご当地コロケのほか、追分カンロを素材としたソフトクリームの試作品がお披露目される予定です。



試作のフォカッチャ。中のチーズとソースが絶妙な組み合わせ